

岐阜新聞真学塾

出題 蟹雪ゼミナール

則武校・船橋巧



全科目を指導しています。英語の学習を通じて、全科目に通じる勉強法を紹介します！

問題【英語】

動詞の形に注意しながら、日本語に合うように（　）に適切な単語を入れてください。

(1) 図書館では静かにしなさい。

(　) quiet in the library.

(2) 私は彼に、私の写真を撮ってほしいと頼んだ。

I asked him to (　) photos of me.

(3) 私は彼に、もっと一生懸命英語を勉強するべきだと提案した。 [高校レベル]

I suggested that he (　) English harder.

豆知識 雑学コラム

原形にも意義がある

動詞の原形というと、以前は一般動詞の否定文や疑問文を、現在では助動詞canを習うときに初めて登場し、以降は命令文や不定詞の単元でも登場するものです。今回の問題では(1)で命令文、(2)で不定詞を出しているので、この部分は解けたのではないでしょうか。

高校生は、「提案・要求・命令を表す動詞の目的語にあたるthat節の中」「重要・必要を表す形容詞の主語にあたるthat節の中」を覚えておくと、ここぞという問題でライバルに差をつけられます。今回の問題では、(3)がまさしくこの形ですね。

ここで皆さんに一つ、考えてほしいことがあります。今回の問題はすべて、動詞の原形が答えでした。この結果から、(特に肯定文で)動詞の原形を使うタイミングに、何か共通点がありますか？

私は、「まだしていないことに原形が使われる」と整理して覚えています。たとえば、命令は「その動作をしていない人」に対して行うものです。ということは、命令文の中身は「まだしていないこと」になりますね。提案や要求の場合も同様です。では、不定詞の場合はどうでしょう。不定詞は「これから～する」というイメージを持っています。これからすること、ということは「まだしていないこと」と言い換えられますね。

命令文と不定詞は繋がりが全く無いように見えがちです。しかし、両者とも「まだしていない」ことであるから、共通して動詞の原形を使います。他の教科でも、勉強するときには「同じ形、同じ解き方だから、どこかに共通点があるはずだ」という意識を持ってみましょう！

この共通点を見つけたら様々な知識が一つにまとまり、覚えやすく、かつ忘れにくくなります。さらには知識を応用させることができるようにになりますよ。

【解答】

(1) Be (2) take (3) study